

安心

迅速



**(社)太陽光発電安全保安協会が提案する
駆け付けサービスの特徴**

- ① 「太陽光発電メンテナンス技士」資格者が現地対応。
- ② 全国各地で起こる不具合の情報をいち早くキャッチしフィードバック。
- ③ 定期メンテナンスや、除草・洗浄・補修といった追加対応も可能です。



コールセンター

太陽光発電設備 現場駆け付けサービス

不具合、トラブルの現場に
「太陽光発電メンテナンス技士」が
駆け付けます。

メディア
掲載

日本ビル新聞・週刊ビル経営にて掲載

平成27年5月・6月・11月 日本ビル新聞取材記事掲載

H27年7月・H28年1月号 月刊ビルメンテナンス特集記事掲載

H27年10月～ 週刊ビル経営掲載・11月4日特大号記事掲載

こんなことでお困りではありませんか？

- *現場対応が遅れてクレームになった
施主さんから発電量がおかしいので見てくれないかと言われたが対応が遅れてクレームになった。
- *自然災害後の対応ができない
台風が通り過ぎた後、施主さんから「大丈夫?」と言われて明確に対応ができなかった。
- *遠隔監視をつけていても現地に行けない
遠隔監視でパワコンが止まっている事が疑われたが、自社社員がなかなか行けずに1週間以上発電が止まっていた。
- *販売店・施工店の倒産
販売店が倒産し、自社(メーカー)に電話がかかってきたが、現地に行って対応できるメンバーがいない。
- *駆け付け費用が高い
以前現地に駆け付けを頼んだが、遠方から行ってもらった為、高額な請求が来た。

全国にいる「太陽光発電メンテナンス技士」が現場に駆け付けます

01 コールセンターに電話	02 太陽光発電メンテナンス技士が現地に出動(1次対応)	03 故障や不具合箇所の特定	04 部品交換や修理(2次対応)
コールセンターには365日スタッフが待機しており、休日でも電話応対が可能です。指導を受けたオペレーターが適切に対応いたします。	現場から一番近い資格者が、迅速に現場に駆け付けます。	現場に駆け付けた太陽光発電メンテナンス技士が、故障や不具合の状況を目視や計測等で確認し、依頼主に報告します。簡単なものであれば、復旧も行います。	修理や交換が必要な場合は、依頼主で手配を行うか、内容によっては、太陽光発電メンテナンス技士が見積もり後、現地対応も可能です。

現場では様々なトラブルが全国で増え続けると想定されます

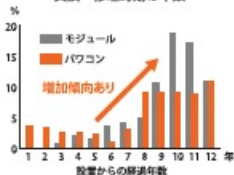
太陽光発電機器はメンテナンスが必要です。

太陽光発電メンテナンス技士の仕事は、ますます重要かつニーズが増えてきます。

太陽光発電システムに
なんらかのトラブルがあった件数



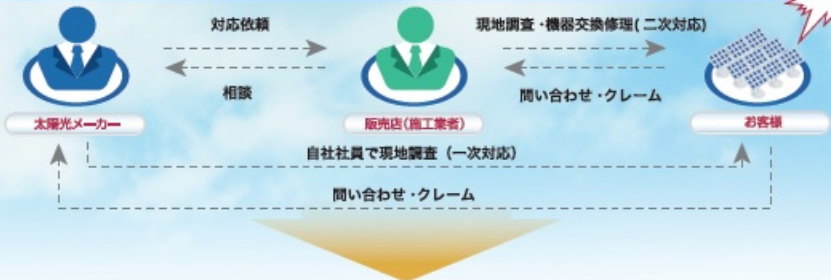
太陽光発電システムの
交換・修理時期の年数



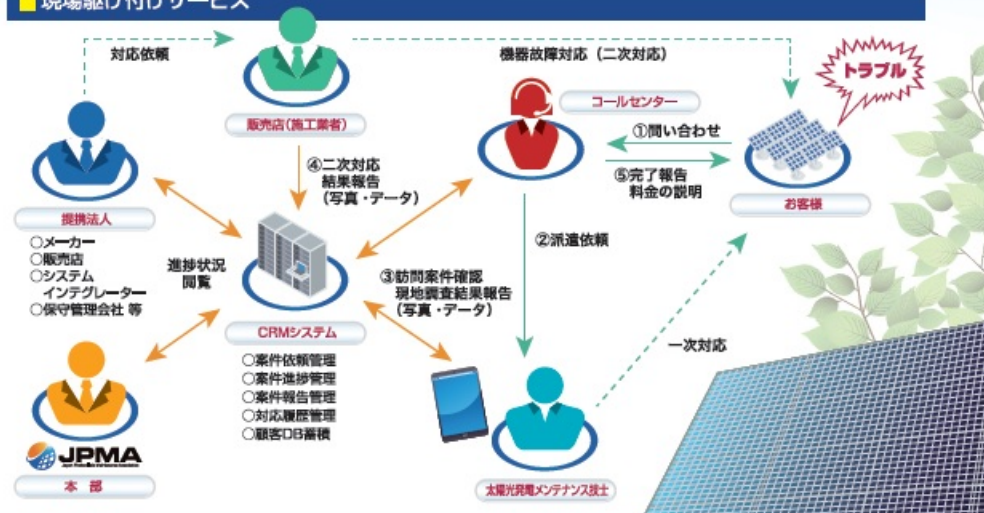
全国483件の太陽光発電システムを対象に調査した結果
 出版:「太陽光発電システムの不具合事例ファイル」立派と修繕/日刊工業新聞社刊 2010年
 「トラブル複数あり」を中数として算出しております。1件に複数のトラブルが含まれる為、合計値は166件以上となります。

今後想定される様々なトラブルの一次対応に「太陽光発電メンテナンス技士」が駆け付けます

■現状のメンテナンスフロー



■現場駆け付けサービス



協会概要

名 称	一般社団法人 太陽光発電安全協会 Japan Photovoltaic Maintenance Association http://www.jpma.jp
所 在 地	〒103-0013 東京都中央区人形町1-11-12 リガール日本橋人形町アクセス 3F
連絡先	TEL: 03-6661-0704 FAX: 03-6661-0705 E-mail: info@jpma.jp
設立年月	2014年4月
事業目的	太陽光発電設備のメンテナンスに関する研究、保安基準の策定、情報収集、情報提供、指導並びに教育を推進し太陽光発電設備の安定した発電状態を保守・点検できる技術者を育成し、もって社会の資源および環境の保全に寄与すること。
沿革	平成26年7月 第1回太陽光発電メンテナンス技士講習開催 平成26年11月 第1回クリーンEXPO2014出展(東京ビックサイト) 平成27年5月 顧問会場初開催(その後、高松・高松・宮城・長野・福山・兵庫増設) 平成27年9月 ビルメンテナンスマンフェア2015in北海道出展 平成27年8月 会員制度スタート 平成27年10月 不動産ソリューションフェア(東京ビックサイト)出展 平成28年4月 ビルメンテナンス世界大会出展予定(国際フォーラム) 平成28年2月末現在 資格者約600名